

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 4 日 (17:00 ~ 18:45)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	10 人	0 人	0 人	13 人

前回の改善計画

- 初回カンファレンスが1~2週間では、細かい情報が集まりにくいいため、初回カンファレンスは1ヵ月後の開催とする。但し、支援内容の追加・変更は随時行っていく。
- 書類上の情報共有や、当日勤務者だけのカンファレンスでは、全員が細かい部分での情報把握が難しいため、全員参加の部署会議 (毎月定期開催) で新規利用者のカンファレンス時間を設ける。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 利用開始1ヵ月後のカンファレンスの実施で追加の情報が多く得られその後の対応に活かされている。
- 部署会議において利用開始前に事前情報を管理者より伝えているが新規利用者のカンファレンス時間は設けていない。(利用者動向の枠で必要であれば時間を作っている)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	7	1	1	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	9	2	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6	7	0	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	9	0	1	13

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 初期加算の意味を理解した中での声掛けや見守りが行えている。
- カンファレンス以外に本人の言動や様子についてなどの情報を職員が記録に残し、情報共有している。
- 利用開始前の情報もケアマネより説明が行えている。
- 要望書により本人・家族の声をあげている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 担当職員とご家族の関係作りが出来ていない。
- 利用開始前の情報共有が不十分なきがある。(勤務の都合上書面の確認のみで終わってしまっている)
- 家族の意向が優先されがちになっている。
- 関係性が形成されるまで慎重になりすぎてしまう。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- 利用開始前に職員間でご本人の事前情報をなるべく多く共有できるよう担当職員が事前訪問などに来る限り同行する。また、初期支援から担当職員が関わる事によりご家族との関係構築に努める。
- 関係性の構築に必要なコミュニケーション技術の向上が必要。研修会等に参加し事業所内の職員にも伝達していく。そして利用者本人の声を拾い上げ共有していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 4 日 (17:00 ~ 18:45)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	9 人	1 人	0 人	13 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ●担当利用者以外への関わり・意識が希薄になりがちのため、定期的な担当変更を実施する。年 1 回担当見直しの打ち合わせを実施。(管理者、ケアマネ、介護主任により状況に応じて実施) ●記録を見なかったり、間違った認識で覚えることもある為、部署会議で情報共有の時間を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> ●担当利用者の定期的な変更や見直しは行われなかった。(施設入所や新規利用者の入れ替わりが激しく担当の変更には手が回らなかった) ●部署会議内の利用者動向の枠において活発な話し合いが出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	6	6	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	10	1	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	10	3	0	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	8	0	1	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●目標を実現させる為に 1 人 1 人の想いに寄り添う事を心掛けている。又、ミーティング等で感じたことや実践した際の様子を話している。 ●ケアマネ、管理者と話し合いをし、想いの実現に取り組んでいる。 ●部署会議の利用者動向については意見交換、情報共有の場として有意義な機会となっている。 ●介護計画書が具体的な記載の為「～したい」という目標が理解しやすい。 ●表情や行動に目を向け対応をしている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●本人よりもご家族の希望が優先されてしまう傾向にあるように感じる。 ●全ての利用者の詳細な所まで覚えきれていない。 ●定期的な担当者の変更 (見直し) ●担当者以外の方へのアプローチ 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●定期的な担当者の変更は利用者によっては必要がない場合もあるが、ケアマネ、主任、管理者による担当者の定期的な見直しを行い必要であれば変更しケア内容のマンネリ化を防ぐ。 ●本人の想いをより多く吸い上げるために「興味・関心チェックシート」を全利用者を実施し、想いの実現に取り組む。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 4 日 (17:00 ~ 18:45)

3. 日常生活の支援

メンバー 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	5 人	6 人	2 人	13 人

前回の改善計画

- プラン見直しの際、担当職員が生活歴や以前の暮らしについての情報を集めるアンケートを実施する。
- アセスメント能力向上のための学ぶ機会を設ける。

前回の改善計画に対する取組み結果

- プラン見直し前の情報を集める為のアンケートは実施できていない。
- 生活行為向上マネジメント講習(3月)に職員1名参加し伝達講習を実施。興味・関心を探るシートをご利用者数名に行ったが継続的には行えていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	1	9	3	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	10	0	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	7	4	1	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	7	0	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	10	1	0	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 日々の気づきを担当中心に集め、即対応に生かしている。入浴・訪問等に個別のマニュアルもあり対応がしやすくなっている。
- 利用者の小さな変化等を他職員と共有し、早めの対応が出来ている。
- 言葉だけでなく行動からも想いを感じ取り対応に繋げている。
- 要望について、その日のうちにカンファレンスを実施し、対応を検討する体制がある。
- 身体状況やADLに応じた介助方法が行えている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- アセスメント能力向上についての研修や学習会への参加。又、伝達された研修内容が生かされていない。
- 「以前の暮らし方」10個以上は把握できていない。
- 本人の出来る部分まで手を出してしまっている時がある。(過介助してしまっている?)

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 「興味・関心チェックシート」を全利用者を実施し、その会話の中から「以前の暮らし方」をより多く得るよう努める。
- 過介助をなるべく減らす事が出来るようにヒヤリハットではなく本人の「できる事」に着目した内容を報告するシステム作りをする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 4 日 (17:00 ~ 18:45)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	10 人	1 人	2 人	13 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ●生活スタイル、人間関係の把握、共有についてケアマネ、担当職員が中心になり情報量向上に努める。 ●運営推進会議メンバーに地域の有識者として新たな参加者を依頼し (複数の民生委員、町内会長、コミセン代表等)、情報量の確保に努める。また、得た情報は積極的に活用させていただく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ●情報の取得についてはケアマネが主であり担当者は他職員からの情報を集めている。 ●運営推進会議に新たなメンバー (民生委員 2 名、町内会長 (民生委員兼務)) に参加いただけるようになり町内との連携に向けて動き出した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	8	4	1	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	5	3	4	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	4	7	2	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	6	7	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●ご本人と家族の関係性等をケアマネを通じて情報を確保している。 ●運営推進会議に民生委員、町内会長の参加も得られ有意義なものになっている。 ●ご家族に本人の近所との関わりについて確認するようになった。 ●会話の中で普段の生活についての情報を確認、確保し在宅での生活を基本として支援できている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員や地域資源の把握。(民生委員や地域資源の意味の理解が不十分) ●本人と地域との関わり (周辺との関係性など) の理解。 ●本人と家族のみに焦点がいつてしまっている。 ●サービス利用時間中に着目しがちであり、自宅での生活の把握が不足している。 ●家族の言葉を直に聞く機会が少ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員の役割、地域資源について把握できていない為、知識を深める機会を設ける。(勉強会の開催) ●訪問回数を増やし、自宅での生活の様子について把握に努める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29 年 9 月 4 日 (17:00 ~ 18:45)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	9 人	3 人	1 人	13 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ●記録方法について、新しい職員の配属の際は、指導職員や主任による随時の説明、学習を行なう。 ●記録する内容や、方法についての学習会を開催する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ●新規の職員の記録方法の指導は指導職員や介護主任を中心に随時行っている。 ●記録についての学習会は開催できていない。秋以降に記録の外部研修に職員が参加、伝達講習会を予定している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	6	4	2	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	7	0	1	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	5	2	1	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	8	1	1	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●ご利用者のさまざまな「変化」についてカンファレンスや連絡帳により職員全員で共有し柔軟な支援が出来る。 ●判断に迷ったときはケアマネ・管理者に相談し支援にあたっている。 ●嚥下機能や食欲が低下したときには状態に合った対応が出来る。 ●地域の資源の活用 (ボランティア、コミセンのイベント、小学生や保育園児との交流) 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●個人的には柔軟な支援が出来ていない。(技術や経験の不足) ●訪問の必要性や活用 (職員数や時間の制限がある) ●「地域の資源」の意味がよくわからないので活用の仕方がわからない。 ●柔軟な支援はしているがご家族の意向や都合に応じていることが多く、ご本人のニーズの実現不足。 ●リハビリや医療面等の各専門職との連携の不足。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●柔軟な支援に必要な介護技術や経験の不足を感じている職員が多くいるため各種研修会へ参加していく。また、事業所内でも短時間の勉強会を開催していく。(面談等で希望が出た内容) ●連携医療機関との定期的な話し合いの場を設けていく。 ●リハビリと担当職員との情報交換がスムーズにいく体制作りをしていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 15 日 (17:00 ~ 18:30)

6. 連携・協働

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	6 人	5 人	2 人	13 人

前回の改善計画

- 情報収集に努めると共に、一人でも多くの職員が様々な場へ参加できるような工夫に努めていく。
- 全体的に目の前の利用者ケアでいっぱいになっており、現場職員は外に目を向ける余裕がないのが現状。集めた情報の活用方法を部署会議で提起し、参加者や参加方法について前向きに検討していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 運営推進会議に町内会長の参加があり今年度より回覧板を廻していただいている。小学校や中学校、コミセンの情報が入ってくるようになった。
- 部署会議において外部のサービス機関や地域の各種機関、団体の情報の提起は行えていない。
- 蔵王保育園との交流の機会は今年度になり増加している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	3	4	6	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	0	4	8	13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	2	6	5	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	3	6	2	2	13

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- わいが家でのイベントへの参加やわいが家にこられている方に見学の声掛けをしている。
- 管理者を中心に地域との関わりに目を向けている姿勢を感じる。
- 保育園児との交流の機会が増えている。また、地域への食事会への参加もしている (毎月)。
- 回覧板を廻していただき地域のお祭りやイベントの情報が入るようになり出来る限りの参加や外出を心掛けている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 自治体や包括支援センターとの会議に参加したことが無い。
- 会議は担当者会議のみが現状であり医療機関の出席がない。
- 医療機関との情報共有は行えているが、会議等での共有・相談は行えていない。
- 町内との積極的な交流や地域の住民が訪れる機会がない。(隣接されているわいが家が活用できていない)

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- 運営推進会議に主任、ケアマネ以外の職員も順番に参加していく。
- 町内会などから情報を集め、地域との連携やボランティアの充実、隣接しているわいが家の有効活用に努めていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 15 日 (17:00 ~ 18:30)

7. 運営

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	6 人	5 人	13 人

前回の改善計画

- 地域での各種会合に積極的に参加し、協働の可能性を探り実践に繋げる。
- わいが家前の掲示板の有効活用（行事や取り組み報告等の情報提供や呼びかけ）を行なう。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 民生、児童委員定例会議に毎月参加させていただいた。その中で「新町みんな食堂」の活動が始まるとの情報が得られボランティアに参加し管理者を中心に地域の方との交流を持っている。5 月には介護保険制度の説明や事業所紹介をさせていただいた。
- わいが家前の掲示板は期間中に生かすことが出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	1	3	6	3	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	4	6	0	3	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	4	4	4	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	0	3	6	4	13

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- すこやかスマイルの配布や地域訪問により地域の方達と話す機会をもち意見を頂いている。
- 管理者を中心として小規模多機能やプラット新町を知っていただく機会が増えている。
- ご利用者、ご家族からの意見や要望、苦情は要望シートの活用で即時対応している。
- 関わりの中で発信された小さな言葉を無駄にせず、職員内での周知を行い生かしている。
- 運営推進会議にて情報・意見交換を行っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 事業所のあり方についての意見はあまり言えていない。(若手職員や経験の浅い職員)
- 地域の方からの意見を吸い上げる場が少ない。
- 地域と協働した取り組みの実施。 ●わいが家前の掲示板の活用。
- 地域への参加や必要とされるような積極的な関わりが行えていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- 全職員との定期的な面談を行い若手や経験の浅い職員の意見もしっかりと聞く機会を設け運営に生かしていく。
- 事業所内にとどまらずに近隣施設や地域の方々を巻き込んだ行事を企画し実施する。(わいが家のスペースを活用)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 15 日 (17:00 ~ 18:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3 人	9 人	1 人	0 人	13 人

前回の改善計画

- 各種団体で行なわれる研修情報をファイル化し、全職員が確認しやすいよう提示していく。
- 毎月の部署会議において、事故・ヒヤリ報告の傾向や対策の効果について話し合う時間を設けることにより、同一事案の再発防止に繋げる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 各種研修情報をファイル化し置き場所を休憩室に変更した。更に研修の案内が新しく出た際は連絡ノートにて周知している。
- 5 月部署会議において事故、ヒヤリ報告について話し合いを行い削減に向けての改善策を策定。以降の部署会議においてヒヤリハットの件数や傾向について管理者より報告を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	9	1	0	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	5	1	2	13
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	4	8	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	7	2	2	13

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 研修に参加しやすい環境が整いつつある。
- 部署会議において事故、ヒヤリの検証を行い再発防止策を検討する機会を設けた。
- 法人内学習会に参加しリスクマネジメントについて共通理解に努めている。
- 気づきによるヒヤリハットについても検証しリスクマネジメントに努めている。
- 市町村や包括等が主催する研修会等に参加している。介護相談員の来所もある。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 事業所外へ出る機会 (研修会、地域連絡会、交流会) が一部の職員に偏っている。
- スキルアップの為の積極的な研修参加、情報収集が不十分。
- 部署会議での事故、ヒヤリの傾向や対策の効果についての話し合いが不十分。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- 研修情報の周知に努め、積極的な研修参加を促す。また、レポート作成や伝達講習も行い研修内容の周知に努めていく。
- 現在は部署会議において管理者よりヒヤリハットの件数や傾向についての報告のみになっているが全員で話し合う時間を設けていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 15 日 (17:00 ~ 18:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	7 人	3 人	2 人	13 人

前回の改善計画
●ミーティングや部署会議等で振り返りを行う機会を設け、職員個々の意識向上に努める。 ●部署会議で行っている利用者状況の確認において、現在使用している一覧表へ成年後見制度や権利擁護事業等の活用状況についても記入し、制度説明も行うことで全職員が把握できるように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
●人権、プライバシーについての振り返りの機会は作れなかった。 ●成年後見制度等を活用している利用者がいない状況だった。全職員への制度説明の機会もなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12	1	0	0	13
②	虐待は行われていない	11	2	0	0	13
③	プライバシーが守られている	8	5	0	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	4	2	6	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	7	0	1	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●プライバシー、虐待は法人内学習会において知識を深めており実際に行われていない。 ●人として、介護職として本人の意思を尊重しており、対応をとっている。 ●プライバシー、虐待については常識の範囲と認識している。 ●ファイルやデータ等、ご利用者やご家族名の入った書類等への処理 (シュレッター等) が行えている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●言葉による行動の制止が身体拘束につながっている可能性を含んでいる。(夜間などに自分に余裕が無い時に雑な言葉遣いをしてしまっている) ●全職員への成年後見制度への理解、活用。 ●カルテ、業務日誌の管理 (テーブルに置きっぱなし) が不十分な時がある。 ●排泄の有無や言動の情報、ご家族の事情等を他利用者に聞こえるトーンで話してしまっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
●成年後見制度への職員の理解が不十分な為、勉強会を実施する。 ●身体拘束 (特にスピーチロックによる行動の抑制) への理解が曖昧である為、勉強会を行いスピーチロックを減らせるよう努める。	